

<このプログラムの取り組み>

この分科会では、「安全・健康・住みやすさ」などの町民の生活経験に基づいた「福祉の視点」から、金山の景観づくりを検討しています。この分科会プログラムを運営する役場スタッフと各地区の居住者の方々が対話する『まちづくり交流会（仮称）』の実施を通して、わたしたちが住み続けたいと思える金山の将来像を少しずつ構想しはじめています。

- 「人々がつながるまちづくり」のために、以下の点を大切にしています。
- 金山に住む人々の「住みたいまち」への想いを集め、かたちにすること。
- 祭りや地域の伝統文化への参加を通して、世代間交流と地域支え合いを育むこと。

<構想・実践メンバー>

- 松澤 和仁（環境整備課 上水道係長）
- 松田 千穂（健康福祉課 地域包括支援センター指導保健師）
- 丹 雄真（総務課 広報情報係主事）
- 岸 健太（環境整備課 建設係技師）

～あなたの地区自慢～ 金山のいいところ・好きなところを教えて！！

ワークショップin朴山 「わらでつくろう！ 正月飾り」

令和1年12月29日（日）
朴山地区公民館



地元朴山地区の柿崎康子さんを講師に、子どもと大人15名が集まりました。わらを編んで→輪っかにして→飾りつけ。材料のわら・シダ・南天・松ぼっくりは、身近なところにあるものを使っています。これも金山の **自然＝資源**！
大人がわらを押さえて、子どもが編んで共同作業。あったかくなったよ！



地域の絆で、
子育ても支えてもらいました！



みんなが集まって
楽しいことできる
この公民館が
朴山の宝だよ！



ワークショップin小蟬 「小蟬の自慢ばなし」

令和2年1月24日（火）
ホットハウス神室

老人クラブの皆さん11名が参加しました。
小蟬には**歴史（遺跡）**があります。そして、おいしい料理を囲みながら**集まる場所**があります。
一番の良いところは、なんといても「人」「人柄」「人情」！

み～んな
歌が好き！
公民館は
カラオケ常設！

ワークショップin蒲沢 「みんなで話そう！ 蒲沢あれこれ」

令和2年1月21日（火）
ホットハウス神室

老人クラブ、健康に関心のある仲間が12名参加しました。
地名の由来や神社仏閣、昔のこと・・・懐かしさやワクワクした気持ちでおしゃべり。心も体もまだまだ若い皆さんが金山の自慢！

昔のことって
興味ある！
昔語りが
世代をつなぐ。

元気なうちは
お出かけしたい！
送迎サービス
があればいいな。

<これからの取り組み>

○町民の考える「金山や自分の地区のいいところ」や「住みたいまちへの想い」のこたばを、各地区の住民と分科会運営メンバーが協働する『まちづくり交流会（仮称）』で集め、これからの金山の景観づくりで取り組むべき課題として全体化していきます。

○「まちづくり」に関わる様々な人や機関と連携して、金山で暮らす人同士が世代や立場の垣根を越えて景観や文化と一緒に語り合える場所や仕組みをつくっていきます。

